

作成日：1995年 7月18日

改訂日：2022年5月24日（改訂7）

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 [REDACTED]  
会社名 [REDACTED]  
住所 [REDACTED]  
[REDACTED]  
担当部門 [REDACTED]  
電話番号 [REDACTED]  
整理番号 22102

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

#### 健康に対する有害性

急性毒性（経口）：区分4  
皮膚腐食性／刺激性：区分1  
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：区分1  
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：区分2（神経系）

#### 環境に対する有害性

水生環境有害性 短期（急性）：区分3

上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

### GHSラベル要素



絵表示：

注意喚起語：危険

危険有害性情報：飲み込むと有害  
重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷  
臓器（神経系）の障害のおそれ  
水生生物に有害

### 注意書き：【安全対策】

- 使用前に、安全データシートを読み理解した上で作業すること。
- 必要に応じて、保護眼鏡・保護手袋を着用すること。
- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- 取扱い後はよく手を洗うこと。
- 粉塵、飛沫を吸入しないこと。
- 環境への放出を避けること。

### 【応急措置】

- 皮膚（または髪）に付着した場合は、汚染された衣類を脱ぎ、流水又はシャワーで洗うこと。
- 皮膚刺激が生じた場合は医師の診断を受けること。
- 眼に入った場

合は、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。異常がある場合は、医師の診断を受ける。●飲み込んだ場合は、直ちに多量の水を飲ませる。大量に飲み込んだ場合あるいは異常を感じた場合には、速やかに医師の手当てをうける。●吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。必要に応じて、医師の診断を受ける。●ばく露したとき、または気分が悪いときは医師の診断を受けること。

#### 【保管】

●製品容器は密閉して保管し、漏洩しないように注意する。●直射日光を避け、換気の良い冷暗所に保管する。●子供の手の届かないところに保管する。

#### 【廃棄】

●都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物  
化学名又は一般名 珪酸塩、界面活性剤を含有する粉末

成分	含有量 (%)	CAS番号
2-メチル-2,4-ペンタンジオール (ヘキシルグリコール)	1-10	107-41-5
ジエタノールアミン	0.1-0.9	111-42-2

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 被災者を新鮮な空気の場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
必要に応じて医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類を脱ぎ、流水又はシャワーで洗うこと。皮膚刺激が生じた場合は医師の診断を受けること。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。異常がある場合は、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 直ちに多量の水を飲ませる。大量に飲み込んだ場合あるいは異常を感じた場合には、速やかに医師の手当てをうける。

### 5. 火災時の措置

消火剤 : 周辺火災に応じた消火剤を使用する。  
二酸化炭素、粉末、泡、乾燥砂など。

使ってはならない消火剤 : データなし

特有の危険有害性 : データなし

特有の消火方法 : 消火作業は、風上から行う。危険でなければ火災区域から容器を移動する。移動不可能な場合は、散水し冷却する。

消火を行う者の保護 : 消火作業では適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置  
: 漏出時の処理を行う場合には、必要に応じて、ゴム手袋、保護眼鏡、保

護衣等を着用する。

環境に対する注意事項：漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

：バキューム、ウエス、乾燥砂などを用いて別の容器に回収し、床面は水洗する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：緊急時用の洗眼器及び水洗設備を設置する。作業場の換気を十分行う。必要に応じて保護具を着用し、目、皮膚に直接触れないようにする。取扱う場合は、局所排気、全体換気の設備のある場所で取扱う。

安全取扱注意事項：粉塵、飛沫を吸入しない。眼への接触を避ける。

接触回避：データなし

衛生対策：この製品を使用する時には、飲食又は喫煙をしない。作業後、手を良く洗い、うがいをしてから飲食等をする。

保管

安全な保管条件：直射日光を避け、換気の良い冷暗所に保管する。製品容器は密閉して保管し、漏出しないように注意する。

安全な容器包装材料：ポリエチレン等。

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策：直接取り扱う場所には、局所排気を設置する。また、全体排気設備が望ましい。取り扱い場所の近くに洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具：防塵マスク、空気呼吸器

手の保護具：ゴム製保護手袋

眼の保護具：保護メガネ（ゴーグル型）

皮膚及び身体の保護具：ビニール製保護衣、ゴム製保護長靴

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：固体（湿りけのある粉末）

色：白色

臭い：特異臭

融点／凝固点：データなし

沸点又は初留点および沸点範囲：データなし

可燃性：データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界：データなし

引火点：なし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH	: 12.3 (25°C、1.0%)
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水に易溶
n-オクタノール／水配分係数 (log値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度 (比重)	: データなし
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし

数値は代表値

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 通常の手扱いにおいて安定である。
危険有害反応可能性	: 通常の手扱いにおいて安定である。
避けるべき条件	: 日光、熱、水分
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

## 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 判定の結果、区分4とした。
皮膚腐食性／刺激性	: 判定の結果、区分1とした。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 判定の結果、区分1とした。
呼吸器感作性	: 判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
皮膚感作性	: 判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
生殖細胞変異原性	: 判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
発がん性	: 判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
生殖毒性	: 判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 判定の結果、区分2 (神経系) とした。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
誤えん有害性	: 判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
その他の情報	: なし

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

水生環境有害性 短期 (急性)	: 判定の結果、区分3とした。
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 判定の結果、区分に該当しないか分類できない。

残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなしのため、分類できない。

### 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。

汚染容器、包装 : 容器は内容物を完全に除去した後、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

### 1 4. 輸送上の注意

#### 国際規制

国連番号	: 3253
品名	: メタ珪酸二ナトリウム
国連分類	: クラス8 (腐食性物質)
容器等級	: 容器等級III

#### 国内規制

陸上規制情報	: 消防法、労働安全衛生法、毒物及び劇物取締法等に該当する場合は、法令の輸送について定めるところに従う。
海上規制情報	: 船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報	: 航空法の規定に従う。

#### 輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

: 容器の破損、漏れがないことを確かめる。運搬に際しては、直射日光や雨水の浸透を防止するための被覆をするとともに、包材に漏れの無いことを確認する。転倒、落下、破損がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

緊急時応急措置指針番号 : 1 5 4 毒性物質/腐食性物質 (不燃性)

### 1 5. 適用法令

消防法	: 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
労働安全衛生法	: 施行令通知対象物 (2-メチル-2,4-ヘンタンジオール、ジエタノールアミン) : 施行令表示対象物 (2-メチル-2,4-ヘンタンジオール、ジエタノールアミン)
化学物質排出把握管理促進法	: 該当しない

(P R T R法)

### 1 6. その他の情報

#### 主な参考文献

「GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針」 日本化学工業協会

(2019)

「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法

-ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS) JIS Z 7253:2019」 日本規格協会

「GHSに基づく化学品の分類方法 JIS Z 7252:2019」 日本規格協会

「GHS分類結果データベース」独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)

「緊急時応急措置指針 [ERG2016版]」日本化学工業協会 (2017)

「ezCRIC™」 日本ケミカルデータベース

本文書の記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をするものではありません。この情報は新しい情報及び試験等により追加又は改正されることがあります。すべての化学品には未知の有害性がありうるため、取扱いには細心の注意が必要です。また、注意事項は通常の手配を対象としたものなので、他の化学物質と混合したり、特殊な取扱いの場合には、ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。